

初夏にはホテルも舞う大和町棕梨の緑豊かな田園地帯。突如現れた棕梨城址を見た中村さんは、



「三原城のような石垣をイメージしていました。」
「この城ができたのは鎌倉時代とされています。城に石垣を築いたのは室町時代末期からだそうですね。」
「小早川家の居城だった本郷の高山城と新高山城は山城でしたね」と中村さん。

「棕梨氏は小早川家の出身で、この辺りの政治・経済を支配し、小早川家と毛利家を支えたそうですよ。さあ、城址へ上がってみましょう。」
「毛利元就は高山城を訪問する途中、ここに立ち寄って、なしを受けたみたいです。」



「ここでどんな生活を送っていたんだろう...」

小早川隆景が生きたのは、多くの戦国大名が出現し、領土拡大のために争った時代。今回はそんな時代に小早川家や毛利家の勢力拡大に貢献したとされる棕梨氏の居城だった棕梨城址を中村優太さんと訪ねました。

「小早川家の居城だった本郷の高山城と新高山城は山城でしたね」と中村さん。

「あずまやには大和町出身で絵本『おこりじぞう』で有名な画家四國五郎さんが描いた復元図が飾られています。」



「めっちゃおいしいです!」

「僕は産直野菜の石窯焼きピザにします」と中村さん。

三原の光を観よう、魅せよう。..... 17



瀬戸内三原
築城450年事業

「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。



看護学科2年
なかむらゆうた
中村優太さん



棕梨城址保存会の皆さんによって整備された道を進みます



梨氏もこれを眺めていたのかなと中村さん。



「大和のおいしい料理やお酒でもてなされたんだろうな。いいなあ」と中村さん。
「そう思うと思いました。では今日は私たちが、現代の大和の味で中村さんをもてなしますよ」と向かったのは大和町和木にある道の駅「よがんす白竜」。

三原市の人口(7月31日現在)	
※外国人住民を含む。	
※()内は前年同月との比較。	
世帯数	44,183 世帯 (+78)
人口	97,324 人 (-913)
男	46,600 人 (-351)
女	50,724 人 (-562)
人口移動の詳細については 広島県 人口移動 月報 で 検索	

税などの納期(普通徴収)	
○国民健康保険税(第3期)	
○介護保険料(第3期)	
○後期高齢者医療保険料(第3期)	
納期限	9月30日(金)
夜間収納窓口(19時まで)	
22日を除く木曜日	
航空機の騒音測定結果(7月分)(Lden)	
▶正広局(本郷町善入寺正広)	=48.9
▶本郷局(本郷町船木川西上)	=52.3

あ・と・が・き
来年の三原城築城450年の前祝いとして行なわれた4500人総踊りを始め、やっさ花火フェスタなどとても盛り上がった第41回三原やっさ祭り。踊り手やスタッフの皆さん、お疲れ様でした!今月の特集は還付金詐欺。「自分は大丈夫。だまされない」と思っていますが、もし犯人から電話がかかってきて「期限は今日まで」と焦らされたら冷静に判断する自信はありません!とても慌て者の私。日頃から呼吸を入れて、ゆっくりと物事を考える習慣をつけたいと思います(H)